

狛江市交通安全計画（概要版）

資料3

前計画の実績

市内事故発生件数：令和2年77件（平成27年は128件）
 死亡事故件数：平成30年の1人を除きゼロ（過去5カ年）

現状・課題

- ・事故件数自体は、減少を継続
- ・死亡事故ゼロ（過去5カ年のうち、平成30年の1人を除きゼロ）
- ・東京都全体に対して、自転車の死傷者割合が高い
- ・東京都全体に対して、65歳以上の死傷者割合が高い

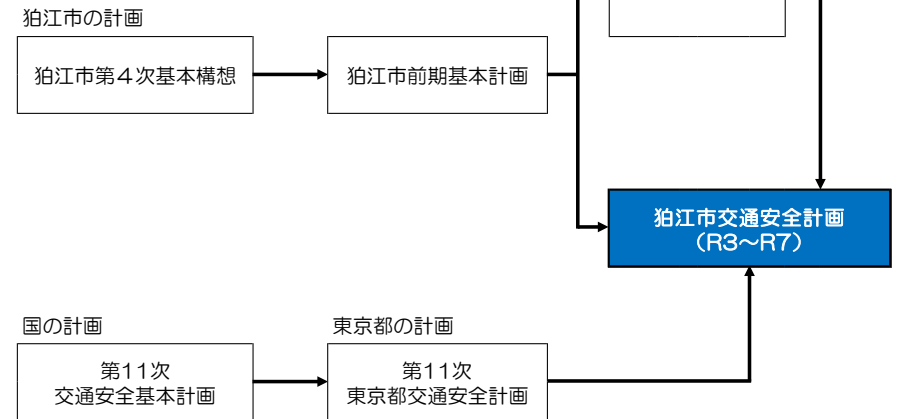
計画の理念

みんなでつくる 安心して暮らせる安全なまち こまえ

計画の目標

交通事故死者ゼロ継続と交通事故件数の更なる減少

計画の位置づけ



重点施策

1. 自転車の安全利用の推進
2. 高齢者・子どもの交通安全の確保
3. 二輪車の交通事故の防止
4. 飲酒運転の根絶
5. 交通安全意識の向上

※1・2・3については、狛江市の地域特性にかかるとの

- ④安全運転の確保⇒自転車安全教室等の推進、TSマーク付帯保険事業の推進、自転車用ヘルメット購入補助事業の検討
- ⑤救助・救急体制の整備⇒AED設置箇所の周知
- ⑥被害者の救済⇒交通災害共済制度、自転車損害賠償保険等の加入促進
- ⑦災害発生時における交通対策⇒停電対応型信号機の設置推進（詳細内容については「狛江市地域防災計画」に準ずる）

各分野別施策と主な施策

- ①道路交通環境の整備⇒ゾーン30規制の検討、自転車走行空間の整備、道路照明の整備、グリーンベルトの更新等
- ②交通安全意識の普及・啓発⇒横断歩行者の安全確保に関する教育、「新しい日常」に対応した交通安全教育、通学路等周辺を通行する運転者に対する広報、自転車用ヘルメットの着用推進
- ③道路交通秩序の維持⇒一時不停止、横断歩行者妨害、通学路等における取締り要請